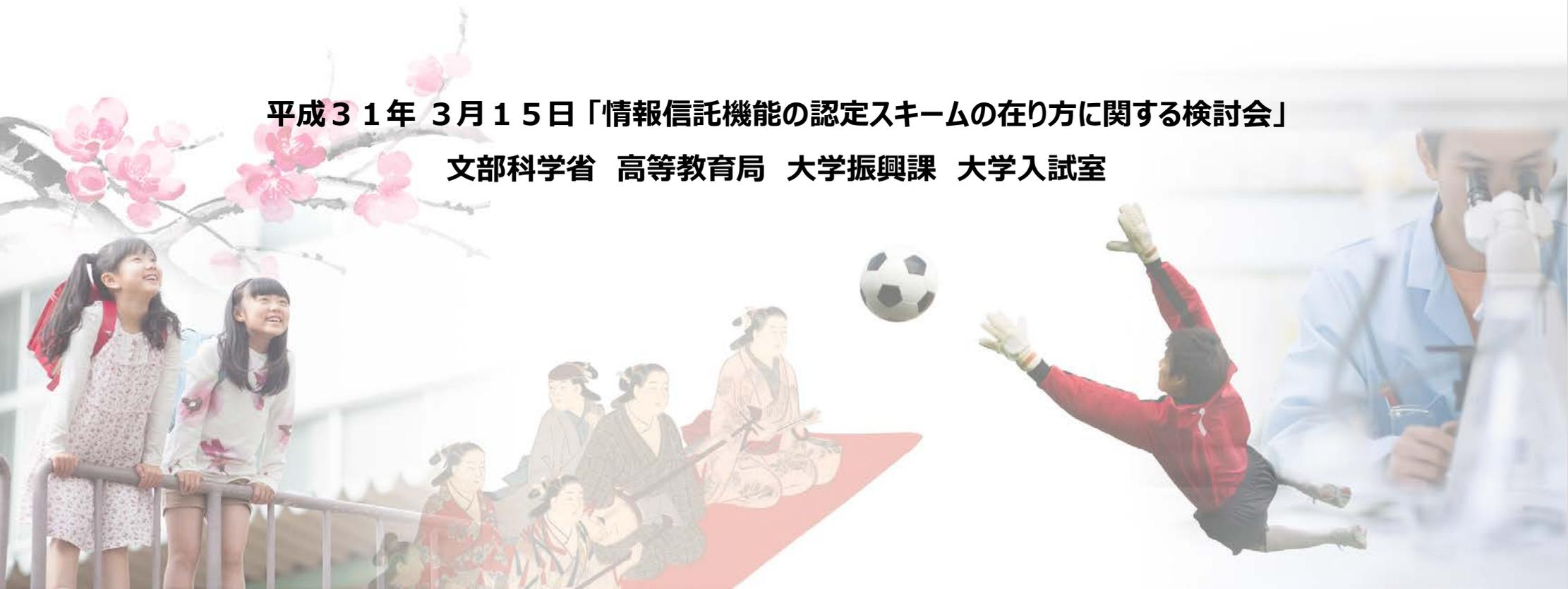


「JAPAN e-Portfolio」における 「情報銀行」の活用について

平成31年 3月15日「情報信託機能の認定スキームの在り方に関する検討会」

文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学入試室



- 「大学入学者選抜改革推進委託事業(主体性等分野)」において開発された生徒の学びに関するデータであるポートフォリオと大学ネット出願システム等を統合したシステムモデル。
- 個別選抜において主体性等をより適切に評価できるよう、生徒の学習成果を電子データでやりとりすることを可能とする仕組み。

背景・課題

- 高大接続改革を実現するためには、高等学校教育と大学教育の接続面である大学入学者選抜において、「学力の3要素」(*)を多面的・総合的に評価し、大学教育における質の高い人材育成につなげていくことが重要。このため、個別大学の入学者選抜において、「思考力等」や「主体性等」を十分に把握、評価することが必要。

(※ 学力の3要素:①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

事業概要

個別大学の入学者選抜における「思考力等」や「主体性等」の評価を効果的・効率的に推進するため、代表大学と連携大学等の協働により、以下の調査研究を実施し、その成果を発信・普及する。

- ① 個別大学の入学者選抜改革における課題の調査分析及び分析結果を踏まえた改革の促進方策に関する調査研究
- ② 次期学習指導要領改訂(*)の方向性等も踏まえた「思考力等」をより適切に評価する教科・科目横断型・総合型の評価手法や、「主体性等」をより適切に評価する面接等の手法に関する研究・開発

(※ 次期学習指導要領に向けて、国語科や地理歴史科、情報科等における必修科目の見直しや、数学と理科の知識や技能を総合的に活用する選択科目の設置などが検討されている。)

【実施区分】

- 人文社会分野（国語科、地理歴史科・公民科）、理数分野、情報分野の評価手法（各1件）
 - 面接や書類審査等教科・科目によらない評価手法（1件）
- 計5件

事業成果

- 大学入学者選抜の改革を進める上での具体的な課題・問題点の抽出、解決策、改革促進方策の提示
- 多面的・総合的な評価を推進する新たな評価手法の蓄積・普及



大学入学者選抜改革推進委託事業

平成30年度予算額 2億円
(平成29年度予算額 3億円)

本事業では、個別大学の入学者選抜において、「思考力・判断力・表現力」や「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価がより重視されることとなるよう、代表大学と連携大学等がコンソーシアムを組み、人文社会(国語科、地理歴史科・公民科)、理数、情報、面接・調査書等に関する評価手法の開発に取り組み、その成果を普及する。

○選定件数：5件

大学等数：21大学等(国立大学13、私立大学6、独法1、学会1)

(凡例)

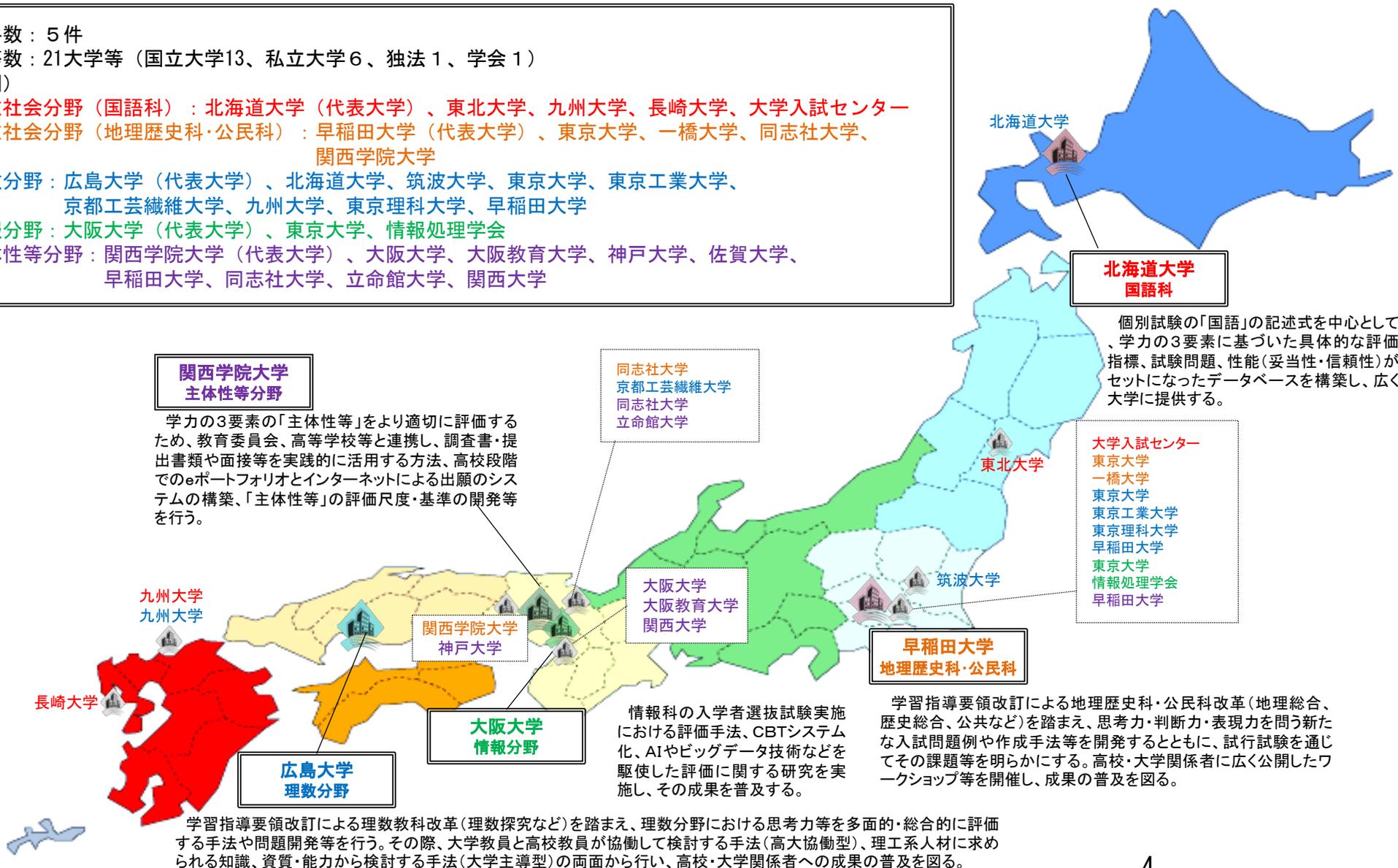
人文社会分野(国語科)：北海道大学(代表大学)、東北大学、九州大学、長崎大学、大学入試センター

人文社会分野(地理歴史科・公民科)：早稲田大学(代表大学)、東京大学、一橋大学、同志社大学、
関西学院大学

理数分野：広島大学(代表大学)、北海道大学、筑波大学、東京大学、東京工業大学、
京都工芸繊維大学、九州大学、東京理科大学、早稲田大学

情報分野：大阪大学(代表大学)、東京大学、情報処理学会

主体性等分野：関西学院大学(代表大学)、大阪大学、大阪教育大学、神戸大学、佐賀大学、
早稲田大学、同志社大学、立命館大学、関西大学

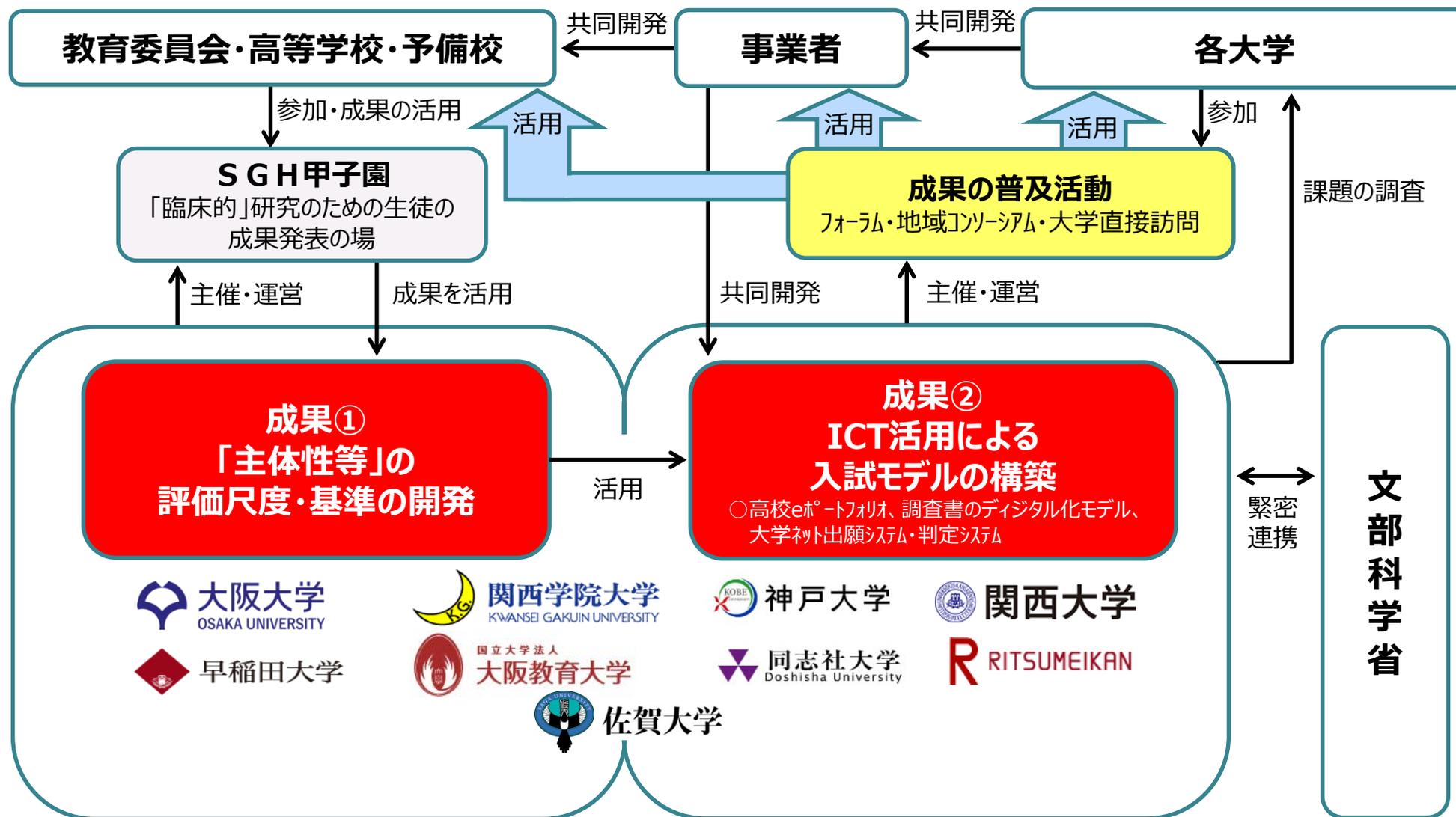


事業名称:「主体性等」をより適切に評価する面接や書類審査等 教科・科目によらない評価手法の調査研究

取組大学:関西学院大学(代表校)、大阪大学、大阪教育大学、神戸大学、佐賀大学、早稲田大学、同志社大学、立命館大学、関西大学

対象分野:主体性等分野

事業概要 学力の3要素の「主体性等」をより適切に評価するため、教育委員会、高等学校等と連携し、調査書・提出書類や面接等を実践的に活用する方法、高校段階でのeポートフォリオとインターネットによる出願のシステムの構築、「主体性等」の評価尺度・基準の開発等を行う。



ICTを活用し「主体性等」を評価する入試学者選抜モデルの取組み状況（2018年度）

高大接続ポータルサイト「JAPAN e-Portfolio」（文部科学省大学入学者選抜改革推進委託事業（主体性等分野）の取組の一つ）

- 大学入学者選抜に活用できる仕組みを目指し構築中の高校eポートフォリオ・大学出願ポータルサイト。
- 生徒が主体性等に関わる諸活動を「JAPAN e-Portfolio」に記録。
- 大学入学者選抜において、学力の3要素、とりわけ「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を適切に評価し多面的・総合的評価の実現に貢献することを目指す。
- 委託事業（主体性等）への取組み参加は、各高等学校、各大学の判断。

高等学校教育での活用

- **生徒**：「学びのデータ」の記録・振り返り
自らの学習活動を振り返り次につなげる主体的な学び「メタ認知」



- **教員**：生徒の「学びのデータ」の参照・把握
→「調査書」「学習指導要録」作成に活用
教育の評価と指導方法の見直しへの活用

【調査書：H33年度より項目が追加・変更】

- 行動の特徴、特技等
- 部活動、ボランティア活動
留学・海外経験等
※具体的な取組内容、期間等
- 取得資格、検定等
※資格・検定の内容、取得スコア、取得時期等

インターネット出願
JAPAN e-Portfolioとデータ連携

委託事業（主体性等）の取組みの一つ



「**高校Eポートフォリオ**」

学びのデータを見る



Web出願ポータル

- 全国国公立大学
Web出願サイトへのリンク
- 生徒基本情報登録
氏名、電話番号、住所、保証人氏名、高校名等

運動

個別入学者選抜

インターネット
出願システム

- 出願情報
志望学部・学科
志願日程・科目等
- 生徒基本情報

- 出願利用情報
※ JAPAN e-Portfolioに格納したデータを大学出願用に生徒が編集

- ① **主体性等を含む学びのデータ**
・探究活動
・課外活動
・資格・検定
・表彰・懸賞
・特別活動等のデータ
・証明書類

- ② **大学毎の提出書類「志望理由書」「活動計画書」等**
※大学所定ドキュメントをデータ添付し提出

- 提出書類
・原本の証明書(大学判断)
・調査書 等

- センター試験結果データ

入学者確定

合否判定

一般入試

各学部のAPに
基づいた、「**一般入試**」の評価指標・基準等による
判定作業

AO・推薦

各学部のAPに
基づいた、「**△△入試**」の評価指標・基準等による
判定作業

大学教育

CP (カリキュラム・ポリシー)に基く、体系的・組織的な教育の実施

※高校時代の学びのデータを初年次教育等に活用

DP (ディプロマ・ポリシー)にかなう育成

三つのポリシー
チェックに入学前後のデータ活用 (IR)

入学者選抜で
使用した各種データ

大学入学後の
学業成績、各種
活動実績等のデータ

- A P評価指標・基準等の検証
- 三つのポリシーの検証

1. 平成31年度入試での実証事業

参画大学 111大学 (入試利用 10大学)

※当初目標数30大学

2. 高等学校利用数 (2019年3月1日現在)

平成33年度入試に向け、平成30年度入学生から本格利用する高等学校が増加。

○生徒利用数 16万4,911人

○利用高校数 3,266校

JAPAN e-Portfolio 参画大学一覧

⚠ 平成31年度入学試験において活用する大学、学部学科等、及び入試制度名や活用方法（入学者選抜に係るデータとして活用、参考・参照として活用、統計データとして活用）については、「平成31年度入学試験において活用する大学・入試制度一覧」をご参照ください。

| 地区 | 参加大学数 | 国立大 | 公立大 | 公立短大 | 私立大 | 私立短大 |
|--------|-------|-----|-----|------|-----|------|
| 北海道・東北 | 12校 | 0校 | 1校 | 0校 | 9校 | 2校 |
| 関東・甲信越 | 52校 | 4校 | 2校 | 0校 | 44校 | 2校 |
| 東海・北陸 | 8校 | 1校 | 0校 | 0校 | 7校 | 0校 |
| 近畿 | 21校 | 3校 | 0校 | 0校 | 16校 | 2校 |
| 中国・四国 | 8校 | 1校 | 2校 | 1校 | 4校 | 0校 |
| 九州・沖縄 | 10校 | 6校 | 0校 | 0校 | 4校 | 0校 |
| 合計 | 111校 | 15校 | 5校 | 1校 | 84校 | 6校 |

北海道・東北地区

- 公立大** 国際教養大学 (秋田)
- 私立大** 札幌大学 (北海道) 北海道学園大学 (北海道)
- 札幌学院大学 (北海道) 北海道医療大学 (北海道)
- 星槎道都大学 (北海道) 北海道科学大学 (北海道)
- 日本医療大学 (北海道) いわき明星大学 (福島)
- 北星学園大学 (北海道)
- 私立短大** 札幌大学女子短期大学部 (北海道)
- 北星学園大学短期大学部 (北海道)

関東・甲信越地区

- 国立大** 群馬大学 (群馬)
- 東京医科歯科大学 (東京)
- 東京外国語大学 (東京)
- 東京農工大学 (東京)
- 公立大** 首都大学東京 (東京)
- 横浜市立大学 (神奈川県)
- 私立大** 宇都宮共和大学 (栃木) 東京経済大学 (東京)
- 群馬バース大学 (群馬) 東京工芸大学 (東京)
- 城西大学 (埼玉) 東京都市大学 (東京)
- 日本工業大学 (埼玉) 東京理科大学 (東京)
- 文教大学 (埼玉) 東洋大学 (東京)
- 神田外語大学 (千葉) 東洋学園大学 (東京)
- 千葉商科大学 (千葉) 日本女子大学 (東京)
- 中央学院大学 (千葉) 日本女子体育大学 (東京)
- 麗澤大学 (千葉) ビジネス・ブレイクスルー大学 (東京)
- 青山学院大学 (東京) 法政大学 (東京)
- 桜美林大学 (東京) 武蔵大学 (東京)
- 大妻女子大学 (東京) 武蔵野大学 (東京)
- 学習院大学 (東京) 明治大学 (東京)
- 学習院女子大学 (東京) 明星大学 (東京)
- 國學院大学 (東京) 目白大学 (東京)
- 駒澤大学 (東京) 立教大学 (東京)
- 芝浦工業大学 (東京) 立正大学 (東京)
- 昭和女子大学 (東京) 和光大学 (東京)
- 昭和薬科大学 (東京) 早稲田大学 (東京)
- 上智大学 (東京) 神奈川大学 (神奈川県)
- 創価大学 (東京) 関東学院大学 (神奈川県)
- 中央大学 (東京) 東洋英和女学院大学 (神奈川県)

九州・沖縄地区

- 国立大** 九州工業大学 (福岡)
- 佐賀大学 (佐賀)
- 長崎大学 (長崎)
- 大分大学 (大分)
- 宮崎大学 (宮崎)
- 琉球大学 (沖縄)
- 私立大** 九州共立大学 (福岡)
- 筑紫女学園大学 (福岡)
- 福岡工業大学 (福岡)
- 立命館アジア太平洋大学 (大分)

東海・北陸地区

- 国立大** 金沢大学 (石川)
- 私立大** 朝日大学 (岐阜) 南山大学 (愛知)
- 岐阜聖徳学園大学 (岐阜) 日本福祉大学 (愛知)
- 中京大学 (愛知) 皇學館大学 (三重)
- 名古屋芸術大学 (愛知)

中国・四国地区

- 国立大** 島根大学 (島根)
- 公立大** 島根県立大学 (島根)
- 岡山県立大学 (岡山)
- 公立短大** 島根県立大学短期大学部 (島根)
- 私立大** 岡山理科大学 (岡山)
- ノートルダム清心女子大学 (岡山)
- 広島工業大学 (広島)
- 広島文教女子大学 (広島)

近畿地区

- 国立大** 大阪大学 (大阪)
- 大阪教育大学 (大阪)
- 神戸大学 (兵庫)
- 私立大** 京都先端科学大学 (現・京都学園大学) (京都)
- 同志社大学 (京都)
- 立命館大学 (京都)
- 龍谷大学 (京都)
- 追手門学院大学 (大阪)
- 私立短大** 神戸女子短期大学 (兵庫)
- 聖和短期大学 (兵庫)
- 大阪医科大学 (大阪) 甲南女子大学 (兵庫)
- 関西大学 (大阪) 神戸海星女子学院大学 (兵庫)
- 関西医療大学 (大阪) 神戸女子大学 (兵庫)
- 関西国際大学 (兵庫) 兵庫医療大学 (兵庫)
- 関西学院大学 (兵庫) 天理大学 (奈良)
- 甲南大学 (兵庫)

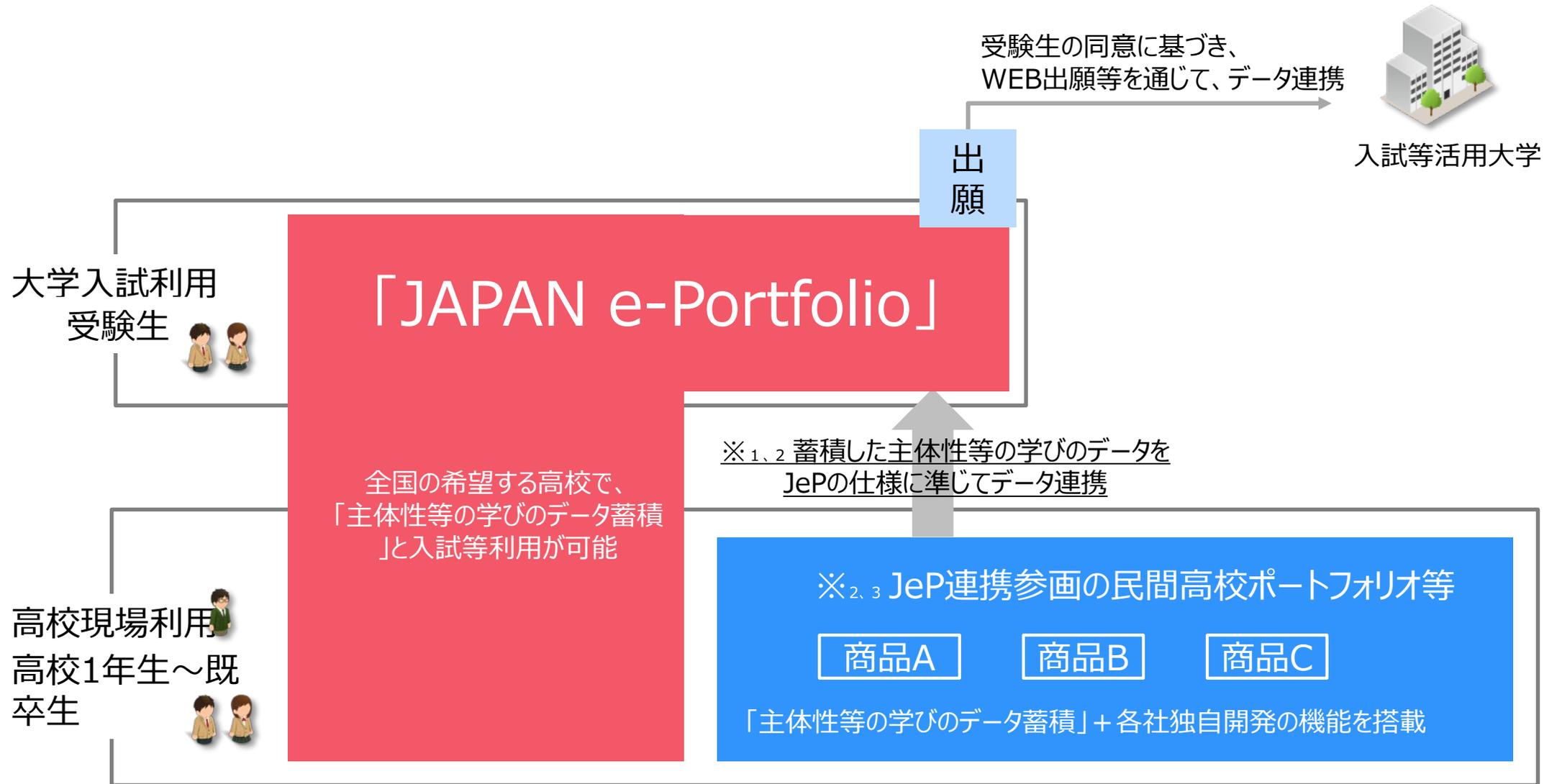
北海道・

東北地区

関東・甲信越地区

※上記は平成30年11月30日までに申込みがあった大学です。 ※参画大学一覧は、申込みを受け随時更新を致します。 ※都道府県は、本部棟のあるキャンパスで記載しています。 ※同一設置形態、本部棟のあるキャンパスが同一都道府県の場合、大学名の50音順で記載しています。

文部科学省大学入学者選抜改革推進委託事業（主体性等分野） 「JAPAN e-Portfolio」における民間事業者の高校ポートフォリオの位置づけ

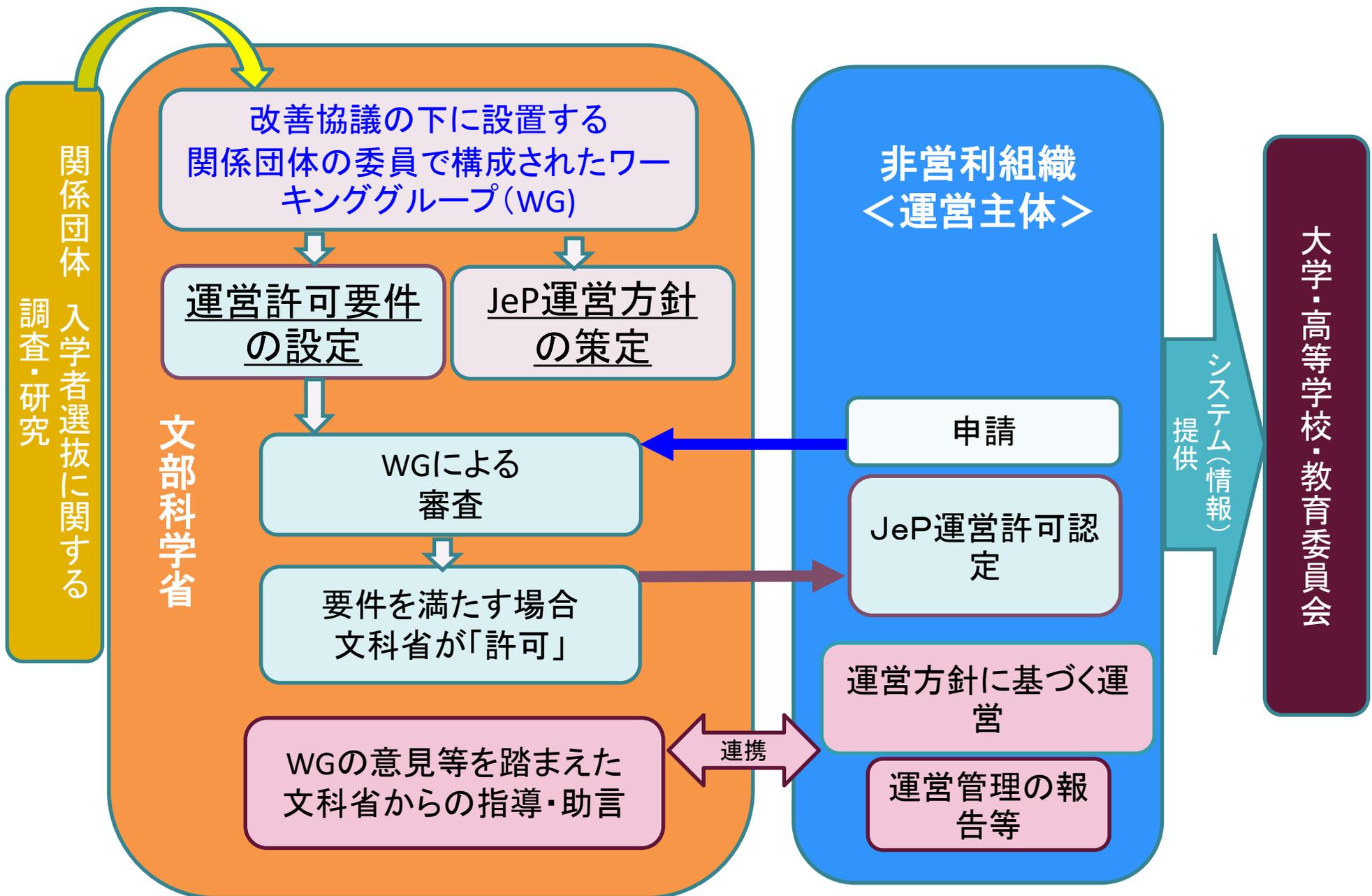


※1 JePとの連携は、一定（NDA締結等）の条件を満たす全ての参画を希望する民間高校ポートフォリオ事業者に許可されます

※2 JeP=JAPAN e-Portfolioの略称です

※3 JeP連携検討中の民間高校ポートフォリオ数（2018年3月8日現在） 7 商品

2019年度以降「JAPAN e-Portfolio」運営許可及び運営イメージ



第3 「JAPAN e-Portfolio」運営主体(以下、「運営主体」という。)の適格性に関する要件

- 1 日本国内の法人格を有する又は有する予定である非営利組織であること。
- 2 文部科学省と連絡及び調整等を行うことができる拠点を日本国内に常設していること。
- 3 継続性のある組織・経営体制であり、次の(1)(2)(3)を満たしていること。
 - (1)債務超過でないこと。
 - (2)事業運営に必要な資力を有していること。
 - (3)「**情報信託機能の認定に係る指針**」に基づいた「**情報銀行**」の認定を受け、又は認定を受ける予定があること。

附則

1 この要件は、平成31年4月1日から施行する。

2 第3の3(3)については、当分の間、「情報銀行」の認定を現に取得しておらず、今後取得する予定がある者については、取得するまでの間、法人として、又は利用者の個人情報扱う全ての事業単位において、プライバシーマークを取得し、又は情報セキュリティマネジメントシステム(ISO27001/ISMS)の適合性評価の認証を受けているなど、個人情報に関するセキュリティ管理体制が整備されていることが証明できることをもって足りることとする。

◎「JAPAN e-Portfolio」運用許可について

「JAPAN e-Portfolio」運用許可について

大学入学者選抜改革推進委託事業(主体性等分野)(実施期間:平成28年度~30年度)における「JAPAN e-Portfolio」は、平成31年3月31日に事業期間が終了します。

同委託事業の成果物である「JAPAN e-Portfolio」については、平成31年度以降、運営を希望する非営利組織からの申請が、運営許可要件を満たす場合に、文部科学省が「JAPAN e-Portfolio」運営主体(以下、「運営主体」という。)として許可することとなります。

運営主体の許可に当たっては、「大学入学者選抜方法の改善に関する協議」におけるワーキンググループ(以下、「ワーキンググループ」という。)において、運営許可要件を設定し、審査を行います。

運営主体による「JAPAN e-Portfolio」の運営に当たっては、別に定める「JAPAN e-Portfolio」運営方針及びワーキンググループにおける意見等を踏まえた文部科学省の指導・助言に従うことといたします。

「JAPAN e-Portfolio」運営許可の申請等に関しては、文部科学省高等教育局大学振興課大学入試室までお問い合わせください。

▶ [「JAPAN e-Portfolio」運営許可要件 \(PDF:79KB\)](#) 

▶ [「JAPAN e-Portfolio」運営方針 \(PDF:109KB\)](#) 

○ JePの運営主体となる非営利組織としては、公益法人、社団法人、国立大学法人、公立大学法人、学校法人等が想定される。

- 認定指針では「個人情報の保護に関する法律」の対象となる民間企業が想定されているのに対し、国立大学法人は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の、公立大学は「各地方公共団体の個人情報保護条例」等、他の法令の対象となる。

○ JePからの情報提供先としては、非営利組織である行政機関や学校等が想定される。

- 想定される情報提供先では、それぞれの種類に応じた個人情報に関する法令やセキュリティに関するガイドラインに準拠している。

| 想定提供先 | | 適用される法令・基準等 |
|-------|--------------|---|
| 高校 | 公立高校 | ・教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(文部科学省) ・各地方公共団体の個人情報保護条例(設置者)等 |
| | 国立大学 附属高校 | ・独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律 ・自法人、高校のセキュリティポリシー等 |
| | 私立高校 | ・個人情報の保護に関する法律 ・自法人、高校のセキュリティポリシー等 |
| 大学 | 公立大学 | ・各地方公共団体の個人情報保護条例(設置者) ・自法人、大学のセキュリティポリシー等 |
| | 国立大学 | ・独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律 ・自法人、大学のセキュリティポリシー等 |
| | 私立大学 | ・個人情報の保護に関する法律 ・自法人、大学のセキュリティポリシー等 |
| 教育委員会 | | ・教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(文部科学省) ・各地方公共団体の個人情報保護条例(設置者)等 |
| 国 | | ・行政機関等の保有する個人情報保護に関する法律 |

※ なお、「個人情報の保護に関する法律」の基本法的部分(第1章～第3章)は全ての学校に適用される。

○ JePから提供される個人情報には、要配慮個人情報(※)が含まれる可能性がある。

・文部科学省としては、入学者選抜の判定に必要な情報とは、原則として求めない旨、大学に注意喚起しているが、本人自身が、要配慮個人情報に係る事柄を記載する可能性がある。

※心身の機能障害や健康診断結果、刑事事件に関する手続きが実施されたことなど、本人に不当な差別や偏見などが生じないように特に配慮が必要な情報(以下、例)

- 本人の人種、信条
- 社会的身分、病歴、
- 犯罪の経歴、犯罪被害の事実